

「スプレー缶、卓上カセットガスボンベ・ライター」の出し方

「スプレー缶・卓上カセットガスボンベ、ライター」を出す場合は、次のことにご協力ください。

- 「スプレー缶・卓上カセットガスボンベ、」は、中身の充填物を使い切るかガス抜きキャップを使用して排出する。また、「ライター」も使い切ってから（排出音が消えるまで）から不燃ごみへ出してください。

充填物が残ったままのスプレー缶・卓上カセットガスボンベ、ライター等が原因で、ごみ収集車で火災が発生すると、すぐに空地等に停車し消火活動を行ないますが、スプレー缶等の爆発、近隣への飛び火等思わぬ災害につながり、大変危険です。

- ・ スプレー缶・卓上カセットガスボンベをごみに出すときは、中味を完全に使い切るかガス抜きキャップを使用して排出し、ガス等が残っていないことを確認してから、不燃ごみとして出してください。キャップ等のプラスチック製のものは可燃ごみへ出してください。

なお、排出するときは、風通しのよい野外で、回りの安全を確認のうえ、風下に向けて行ってください。

- ・ 使い捨てライターをごみとして出す時は、風通しのよい野外でガスを完全に抜いてから、他の者と混ぜないでライターだけを透明又は半透明のポリ袋に入れて、口をしぼってから不燃ごみ又は資源ごみ（カン・ビン）の収集日に出してください。

※一般社団法人 [日本エアゾール協会ホームページ](#)

（当組合では、スプレー缶・ガスボンベは資源ごみではなく不燃ごみです。）

※環境省ホームページ（[ライターの適切な廃棄方法の周知について](#)）